

2009年1月 年のはじめに 2009.1.1. by Mutsu Nakanishi

Merry Christmas & A Happy New Year !!



和鉄の道 Iron Road 瀬戸内海 来島海峡の日の出 世界初の三連吊橋 来島海峡大橋 (全長 4105m)



「集い」河島英吾 作

“Yes, I can”の言葉に背をおされつつ歳を重ねています。
本年もよろしくお祈りします。

「変」

時代が大きく「変わる」

何かおかしい「変」なことが多すぎる

自らが「変わる」「変える」



「時流に乗っていた」のが本当は「乗せられていた」 そんなことが 自分の身近で次々おこる。

「ふと 気が付くと 時流は はるか かなた」 歳なのかなあ・・・と

でも ぶれない基本は「共に生きる」 この言葉がこれほど身近に強く思う時はなし。

「明日ではなく、今を」 はよく言われる言葉。でも その「今」が「変」。もう 人に頼ってでは乗せられる。

「ぶれることのない目線」が問われる時代である。

「強欲 精一杯の自分」の目線から 「共に生きる」の目線へ 変わるだろうか ??? 「変わらねば・・・」

そんな気持ちを少しでも発したい。

河島英吾の「そんな 時代遅れの 男になりたい」の言葉が耳に響いている

今 病気に 介護に 生活に がんばっている仲間がいる

遠く 見守るしか すべを持たないのがはがゆい。

ただただ 回復と笑顔を祈るのみ。ても ひとりではない いつも一緒に仲間がいる

2009.1.1.1 神戸にて Mutsu Nakanishi

北東北の縄文遺跡群が世界遺産の国内暫定リストに登録された。その中心は「ストーン サークル」や縄文の渦巻き紋様に代表さ日本人の心のルーツを映すと言われる縄文の「環」。森が広がる見晴らしの良い丘に「広場を真ん中に輪になって集落を作り、祖先と一緒に住み、戦をしなかった縄文」。日本人の心のルーツ「環」は「和」「和をもって貴し」。縄文が教科書からはずされ、日本人の心からはずされようとしている昨今、今一度「縄文」の文化に眼をむけてみては・・・と思っています。



日本人の心を映す縄文のストーンサークル